

「シュルレアリスム展」チャリティコンサートのお知らせ

「シュルレアリスム展」では、東日本大震災で被災された方を支援するため、ヴォーカリスト、鈴木重子とピアニスト、ウォン・ウィンツァンによるチャリティコンサートを実施します。「いのちの響きをつむぐ歌い手」といわれる鈴木重子のやさしい歌声と「瞑想のピアニスト」といわれるウォン・ウィンツァンの透明なピアノの音色で、こころ安らぐひとときをお楽しみください。

チャリティコンサート概要

<日 時> 4月27日(水) 13時~13時45分、 15時~15時45分 (2回公演)

<場 所> 国立新美術館 1階エントランスロビー

<出演者> 鈴木重子(ヴォーカリスト)、ウォン・ウィンツァン(ピアニスト)

無料です。

各席数180席。

会場で義援金へのご協力をお願いします(お預かりした義援金は、国立新美術館から日本赤十字社を通じて寄付させていただきます)。



プロフィール

鈴木重子(すずきしげこ) <http://www.shigeko.jp/>

ヴォーカリスト。いのちの響きをつむぐ歌い手。幼い頃からピアノや声楽に親しみ、東京大学在学中に本格的にボサノヴァ、ジャズヴォーカルを学ぶ。司法試験への挑戦と、ジャズクラブでの活動を続けながら、自身の歩む道を模索。「本当に好きなことをして、限りある人生を生きよう」とヴォーカリストの道を選択。95年メジャーデビュー、ニューヨーク「ブルーノート」にて、日本人ヴォーカリストとして初のライブ公演。以後、多くの作品を発表。平和の歌を集めるプロジェクト“Breath for Peace” 発起人。再春館製薬所“ドモホルンリンクル” CM 出演中。ピアニスト木住野佳子とのデュオ CD “with you” を2011年1月発表。

ウォン・ウィンツァン(Wong WingTsan) <http://www.satowa-music.com/>

ピアニスト、作曲家、即興演奏家。1988年、瞑想の体験を通して自己の音楽の在り方を確信しピアノソロ活動を開始。92年にサトワミュージックを発足以来、二十数タイトルのアルバムをリリース、コンサート活動を展開。超越意識で奏でる透明な音色で「瞑想のピアニスト」と呼ばれている。NHK「にっぽん紀行」、教育テレビ「こころの時代」、ハイビジョンスペシャル「九寨溝」のテーマ曲でも知られる。2011年3月16日より、サトワスタジオでピアノライブをおこない、USTREAM 配信を継続中:「サトワより祈りを込めて」(毎夜20時半~23時)